

リース業における地球温暖化対策の取組

低炭素社会実行計画 2016年度実績報告

1. リース業の概要
2. リース業の「低炭素社会実行計画」の概要
3. 2016年度の実績
4. 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献

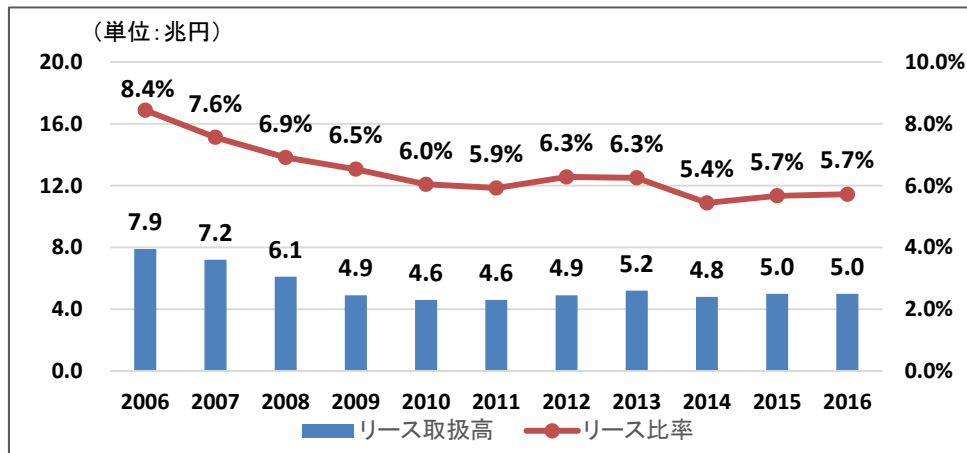
2018年1月

公益社団法人リース事業協会

1. リース業の概要

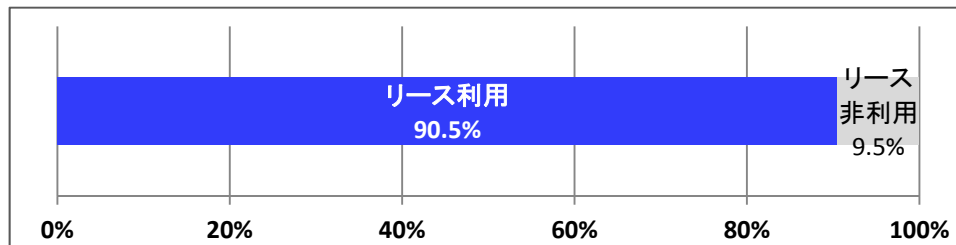
- ◆ 2016年度のリース取扱高は5兆円、民間設備投資の約6%がリースで行われています。
- ◆ 企業のリース利用率は9割、主なリース対象設備は、情報通信機器、産業工作機械、商業・サービス業用機器となっています。

リース取扱高・リース比率の推移(2016年度)



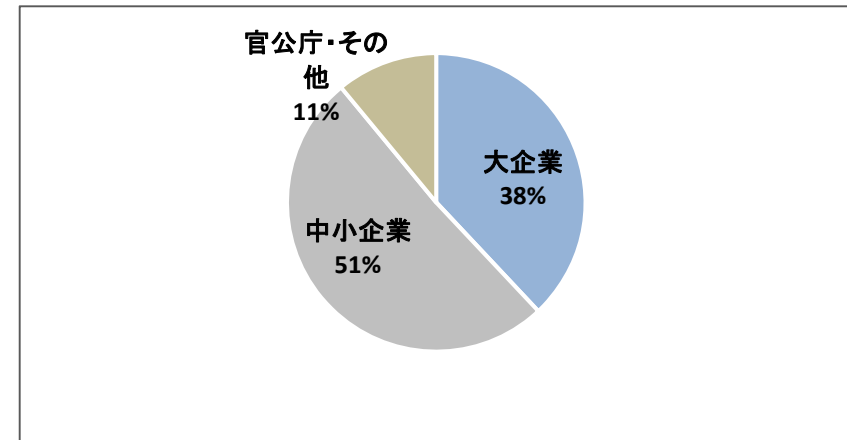
* リース事業協会「リース統計」、リース比率はGDP統計を用いて算出。

企業のリース利用率

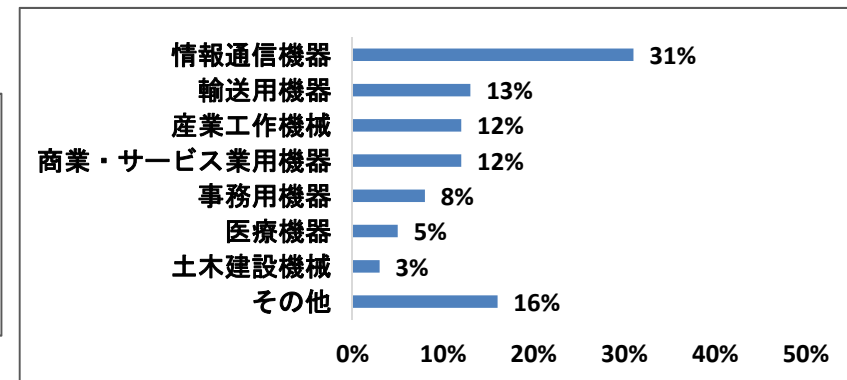


* リース事業協会「リース需要動向調査(2015年)」

企業規模別取扱高(2016年度構成比)



機種別リース取扱高(2016年度構成比)



* リース事業協会「リース統計」

2. リース業の「低炭素社会実行計画」の概要

- ◆ リース業のエネルギー消費は、**オフィスの電力消費がほぼ100%**であり、本社における電力消費量を削減することが、温室効果ガスの排出量削減にもっとも効果的であると考えられます。

低炭素社会実行計画 (2013年11月策定)

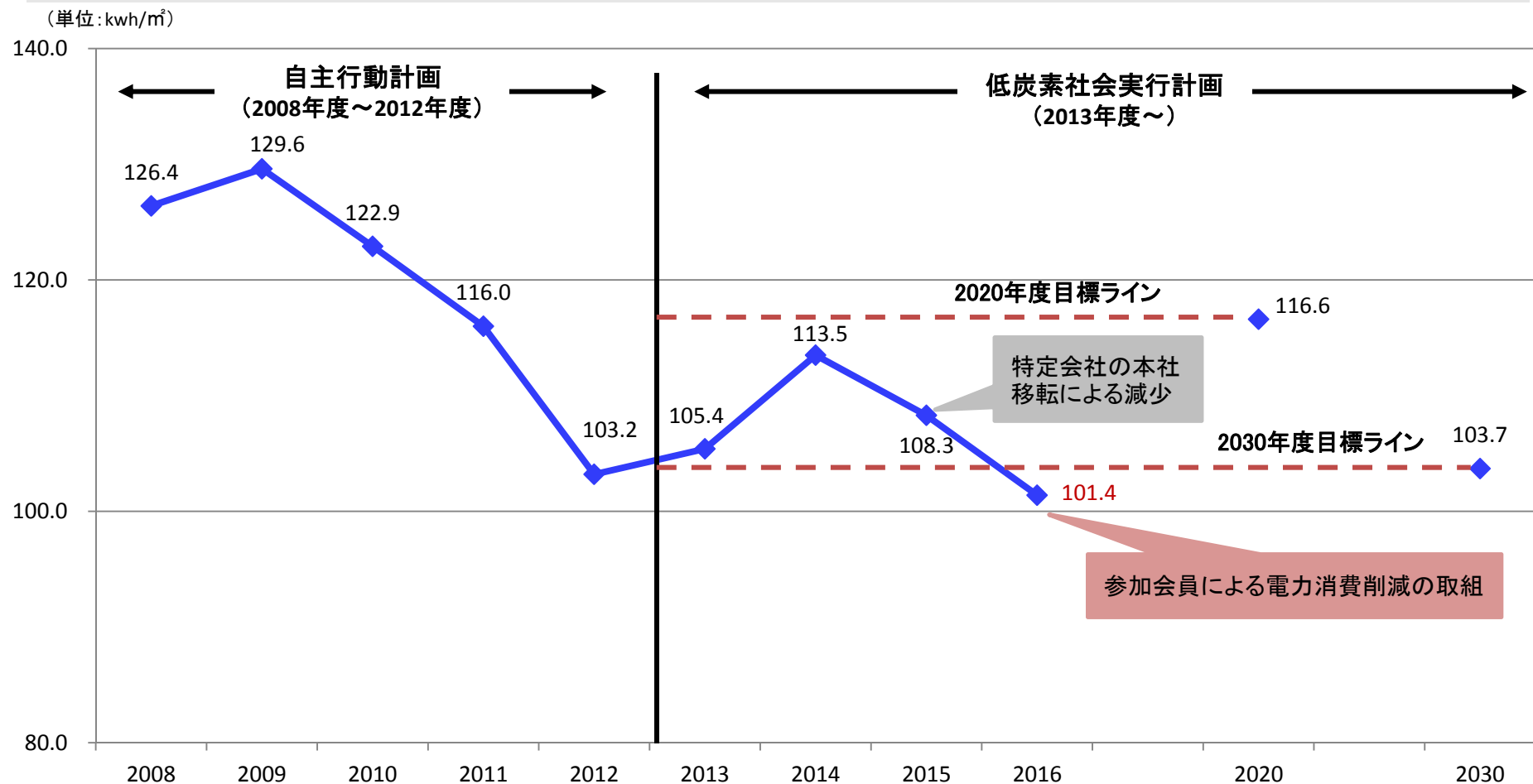
- ◆ 本社床面積当たりの電力消費量について、基準年度(2009年度) 129.6kwh/m²に対して、以下の目標を設定しています。

2020年度 116.6kwh/m² (基準年度対比 ▲10%)

2030年度 103.7kwh/m² (基準年度対比 ▲20%)

3. 2016年度の取組実績

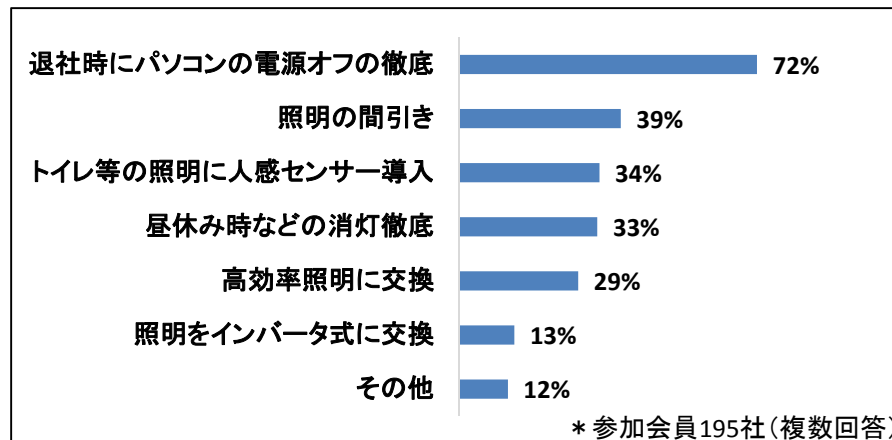
◆ 2016年度の本社床面積当たりの電力消費量は、**101.4kwh/m²**(基準年度
対比 ▲21.8%)となりました。



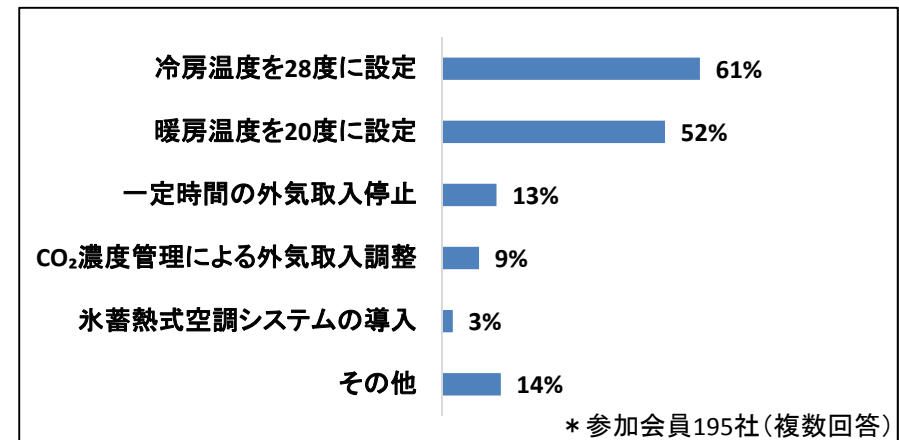
3. 2016年度の取組実績

- ◆ 参加会員においては、OA機器・照明設備・空調の省電力化に取り組んでいます。
- ◆ 低炭素社会実行計画への参加会員を増加させることが、最大の課題であり、引き続き、参加会員の増加に努めてまいります。

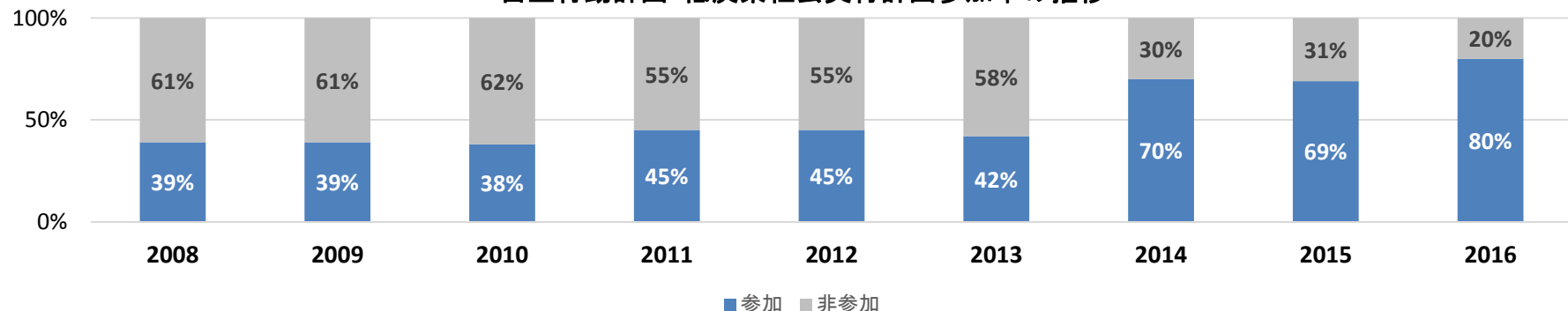
OA機器・照明設備関係の取組例



空調設備関係の取組例

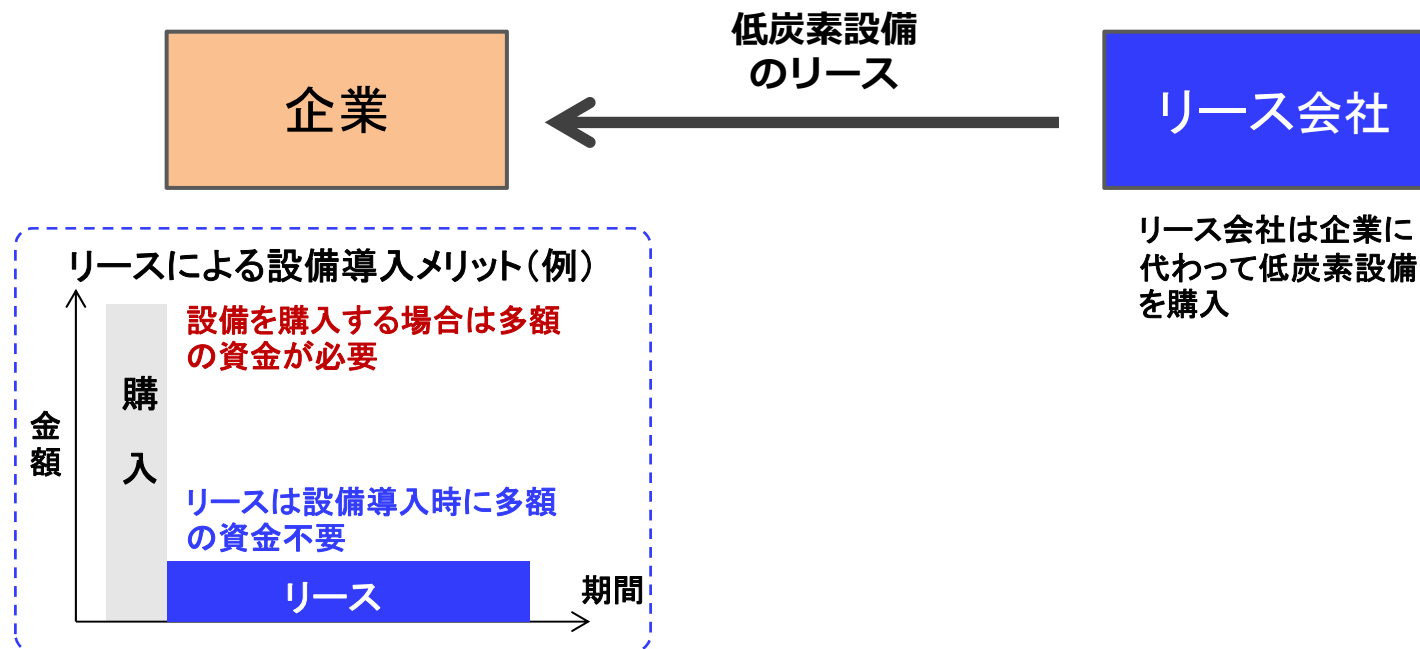


自主行動計画・低炭素社会実行計画参加率の推移



4. 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献

- ◆ 低炭素設備のリースにより、低炭素社会の実現に貢献しています。



- ✓ 国の環境関連施策を活用することにより、リース料が下がる制度(エコリース促進事業)、法人税の一定額の免除(グリーン投資減税)を受けることができます。

	対象設備
エコリース促進事業	・太陽光パネル ・LED照明設備 ・高効率ボイラ ・高効率冷凍冷蔵庫等
グリーン投資減税	・新エネルギー利用設備等（太陽光発電設備、風力発電設備等） ・二酸化炭素排出抑制装置（コンバインドサイクル発電設備等）